めいろうこどもえん　9月園だより

２０１８年度　年主題〈イエス様とともに生きる～愛の交わりの中で〉

0･1･2歳児９月主題　「はずむ」

月のねがい

◎保育者と一緒に今を感謝し、まわりの人や友だちのために祈る
◎いろいろなことに関心を示し、自分で試そうとする
◎移りゆく季節に目をとめたり、耳をすます
◎保育者の祈る姿を見て、神さまが近くにいることを知る
◎行動範囲が広がり、探索活動を楽しむ
◎移りゆく季節に目をとめたり、耳をすます

3･4･5歳児９月主題　「弾む」

月のねがい

◎私たちの平和な日々を感謝し、神さまの望まれる平和の大切さを共に考え、祈る
◎これまでの遊びに加え、夏の経験からの遊びが始まり、試したり相談したりしながら友だちの関係が広がる
◎空・星・虫など自然の変化に興味を持ち、友だちと思いを通わせながら関心を深める
◎生活のリズムを取り戻し、見通しをもって生活する

今月の聖句　「平和をつくるものは幸いです。」　マタイ5:9

わたしは幼少のとき、日本がアメリカ･イギリス･フランス･オランダ･中国を敵に回し、戦争した時に育ちました。実に無謀な戦争でした。出征軍人はその戦場で弾薬不足･食料不足の中に無残に死んでいきました。昭和２０年ともなると、日本のいたるところで空襲を受け、多くの非戦闘員が焼死または爆死しました。また、私は長崎県小浜市で原爆に会いました。大きな火の玉が空いっぱいに広がり逃げることの限界を知りました。幸い一命をとりとめ、今日に至っております。「わたしの命は神様から頂いた命」と感謝しています。だから、誰よりも「戦争はだめ！」「平和を作ろう！」と叫んでいます。日本は1945年、今から73年前の敗戦によって今日の平和を頂いているのです。

平和を創るには、他者と話し合い、協力しなければならないことは勿論ですが、これが難しい。他者が納得して同調してくれればの話です。同意を得られる場合は皆無です。最終的には争うか、折れるかは自分個人の決断の問題にかかってきます。自分がまず、敗ける者となる。もっと言えば、権利を主張せず、進んで損をする勇気を持つことです。自分の利益･自国の国益を優先させると平和は絶対築けません。自分が損をする、自分が傷つく、自分が殺されてもよいという覚悟さえ定まれば、戦争は起きないでしょう。「失う者はそれを得、得ようとする者はそれを失う」のです。「負けるが勝ち」ともいわれます。幼子たちに、この真理を学んでもらいたいものです。神仏に帰依し、心が平安になり、自分のうちにまず平和が築かれることが肝要です。

前理事長　池田公栄

９月の行事予定

３日（月）	始園式（1号:午前保育）
５日（水）	９月誕生会
１０日（月）	実りの秋パーティー
２０日（木）	運動会実行委員会
２１日（金）	運動会予行練習・弁当日
２９日（土）	運動会（雨天時:市民体育館）
３０日（日）	運動会予備日（雨天時:榕小体育館）

１０月の行事予定

１日（月）	運動会振替休日（1号）
４日（木）	１０月誕生会
７日（日）	市民体育祭参加（年中長児）
１２日（金）	いもほり（仮予定）
１６日（火）	遠足・弁当日
２０日（土）	ふれあい運動会（未就園児）
２３日（火）	すもう大会（年長･年中）
２４日（水）	〃　（2・3歳児）

～秋の大運動会～

～そうめん流し～

利用料見直しのお知らせ

現在の利用料額は，H28.1~12期の所得額によって算定されております。H29.1~12 期の市民税額における階層の変動に伴い，市による利用料の見直しが行われます。９月分より保育料が変更になる世帯もあります。利用料決定通知書を配布致しますのでご確認下さい。

なお，利用料についての質問等は**市福祉事務所・子育て支援係**へお願いします。

おいしいってステキ❤

夏休みはいかがお過ごしでしたか？こども園は年々夏休みも登園のお友だちが増え、プール遊びに外遊び、ゲーム遊びと賑やかな毎日でした。

園で育てた野菜のナスにピーマン、トマトはぐんぐん生長し、「あっ、大きくなってる！」「赤ちゃんトマトだ。」と、遊びつつも野菜を気にかける子どもたちでした。プチっと青いトマトを取ってしまうもも組さんに負けず？！たくさん実をつけてくれました。採れたての野菜を給食の先生に「お願いします！」と持っていくと、その日の給食のサラダに加えてくれたり、一品増やしてくれたり…給食の先生には本当に本当に感謝です。

先日は、園で収穫したナスとピーマンを使って麻婆茄子作りに挑戦しました。味付けは市販のものを使用して、なんちゃってクッキング！すみれ組さんも先生と包丁を握ってみました。「固いっ!!」「包丁初めて！」と、ちょっぴりドキドキのお友だちもいましたが、無事完成。あっという間に食べ終わり、いつもピーマン嫌いだけど美味しかった！また食べたーい！の声がとても嬉しかったです。食べることは生きること、食育の大切さを普段から伝えていきたいと改めて感じました。

さあ、2学期が始まりました。さっそく来週には実りの秋パーティーを計画しています。みんなで育てたお米、食べるのが今から楽しみですね！月末は運動会、今年の運動会のテーマは“虫の世界”です。子どもたちと運動会までの過程を楽しみながら、頑張る気持ちを高めていきたいと思います。行事が盛りだくさんの2学期、キラキラした眼差し、いきいきとした表情が見られる学期になりますように…☆彡

大河

～実りの秋パーティー～

「朝は必ず来るよ」　～凛とした生き方～

金農旋風と九回発生の台風が吹き荒れた八月でしたね。行楽の計画も中止や変更を余儀なくされた方もおられたのではないでしょうか。いよいよパワー全開の二学期です。

私事で恐縮ですが、帰省中に五年ぶりの中学校の同窓会に出席することが出来ました。今回は還暦同窓会とやらで、四十五年ぶりの再会もあり、懐かしい時間を楽しみました。ただ、昔話で盛り上がるだけならいいのですが、中には頼みもしないのに、地位や経歴を披露し、名刺を配りまくる者もいます。頑張ってきた気持ちは分かりますが、困惑しながら苦笑いしている周囲に気づかないのは痛々しい限りでした。

そこで思い出したのが、山口で行方不明になっていた二歳の男の子を無事救出した尾畠春夫さんのこと。遠路大分から駆けつけて、自身の経験を元に、なんと三十分ほどで発見してしまった時の人です。喜ぶ家族から食事や風呂を勧められても、キッパリと断る姿はまことに凛々しく感動しました。年金生活で貯蓄なし、ボランティア現場では、パックご飯とインスタントラーメン、周囲で採れた野草を食すのが彼の流儀。ボランティアはさせていただくのが本筋、座右の銘は「朝は必ず来るよ」だとか、まさに謙虚や清貧という言葉は彼のためにあるようです。方や、上級官僚という地位を利用し、あろうことか「ずる」をしてまで、息子を医学部に入学させてしまう人もまた存在するわけです。まさに傲岸不遜。晩節を汚すという言葉が浮かびますが、それまでの高かったであろう評価も虚構であったということでしょう。

聖書に、与えられたタラントの話があります。長い旅に出る主人が三人の使用人にお金を預けました。それぞれ5タラント、3タラント、1タラントです。長い旅から主人が帰ってくると、三人を呼んで預けていた財産の状況を質しました。5タラント預かった使用人は2倍に増やし、3タラント預かった者も2倍に増やしましたが、1タラント預かった者は、土の中に保管して全く増やしませんでした。主人は倍に増やした二人を褒め称え、共に喜び合いましたが、全く手を付けなかった3人目の使用人は追い出されてしまいました。尾畠さんは神さまから与えられたタラント（タレント＝才能の語源）を、2倍どころか何十倍何百倍にも増やされた方だと確信しました。さて、土に隠していた財産は増えずともそのままでしたが、せっかく与えられていた大きな賜物をすべて失ってしまったのは誰か、言わずもがなですね。

まだまだ残暑が厳しい毎日ですが、そろそろ夏の疲れも出てくる頃です。早寝・早起き・朝ごはん・朝ウンチで、親子共々元気でいきましょう。行事の多い二学期も引き続きご協力をお願い致します。

園　長

心と体に優しい生き方　方法①ハーブ療法

～私は私が食べたものでできている～

ハーブは人の生活に役立つ植物のことで、「香草」「薬草」と訳されます。人の体にもともと備わっている自然治癒力を高めることが知られ、私たちの身体全体に作用するため、健康維持や健康増進に活用されています。自然治癒力とは私たちが生まれながらにして持っている心身の病気や怪我を治す力のこと。ハーブの利用することで、心も含めて私たちの身体全体のバランスを維持してくれます。

漢方では医を上･中･下に分け「上医は未だ病まざるものの病を治し，中医は病まんとするものの病を治し，下医はすでに病みたる病を治す」としています。自然治癒力を高め、病を予防できるという意味ではハーブは上医とも言えるでしょう。

ハーブは料理やハーブティ、香り(アロマ･ポプリ･お香)など様々な用途で楽しむことができます。「ペパーミント」は夏の入浴剤にも最適で、お風呂に浮かべるとヒンヤリした清涼感とすっきりした香りが心と身体をリフレッシュさせてくれます。夏バテした胃腸には「レモングラス」のハーブティもお勧めです。レモンのような優しい香りと味の良さに加え、栄養の消化吸収を高める役割もしてくれます。午後～夜にかけては癒しのハーブ「ベルベーヌ」とミックスすると心にも優しく作用します。心の癒しには「パッションフラワー」や「リンデン（西洋菩提樹）」もお勧めです。秋にかけては、日照時間が短くなるため体内リズムが崩れやすくなるので「セントジョンズワート」を摂っておくと、恒常性を保ちやすくなります。等々…ハーブは私たちの“味覚”“嗅覚”“触覚”を満たし、心と体全体に作用して、自分を取り戻す手助けをしてくれます。

興味のある方は一緒に体験したいですね。

心理士　木口屋恵子